

「今、何の病気が流行しているか！」

(川崎市感染症発生動向調査事業—令和5年第19週)の情報提供について

市内の定点医療機関から提供された感染症の患者発生情報をもとに市民提供情報である「今、何の病気が流行しているか! (令和5年第19週)」を作成しましたのでお知らせします。

令和5年第19週 (令和5年5月8日から令和5年5月14日まで)

第19週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、**1) 感染性胃腸炎** **2) 新型コロナウイルス感染症** **3) インフルエンザ**でした。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は4.43人と前週(3.73人)から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は3.11人でした。

インフルエンザの定点当たり患者報告数は1.52人と前週(1.67人)から横ばいで、例年よりかなり高いレベルで推移しています。

今週のトピックス

“海外からの麻しん(はしか)の輸入例が増えています”について取り上げました。

令和4年10月に新型コロナウイルス感染症の流行による渡航制限が緩和されて以降、国内への麻しんの輸入例が増加しています。麻しんは感染力が非常に強く、最近では患者と同じ公共交通機関を利用したことで感染した事例も報告されています。免疫のない人が感染するとほぼ100%発症し、重症化すると死亡することもあります。現在国内では麻しんは排除状態にあるため、渡航先での感染例と、その二次感染例のみが報告されています。潜伏期間が長いため、海外渡航をされた方は、帰国後2週間程度は体調変化に注意が必要です。

麻しんはワクチン接種が最も有効な予防方法です。定期接種の対象の方は確実に接種を受けましょう。

川崎市感染症発生動向調査事業では、感染症のまん延の防止と市民の健康の保持に寄与するべく、市内の定点医療機関(小児科定点37施設、インフルエンザ/COVID-19定点61施設、眼科定点9施設、基幹定点2施設)等から報告された感染症発生状況をもとに集計を行い、市内の感染症の発生状況の正確な把握と分析、市民や医療関係者への情報の提供を行っています。

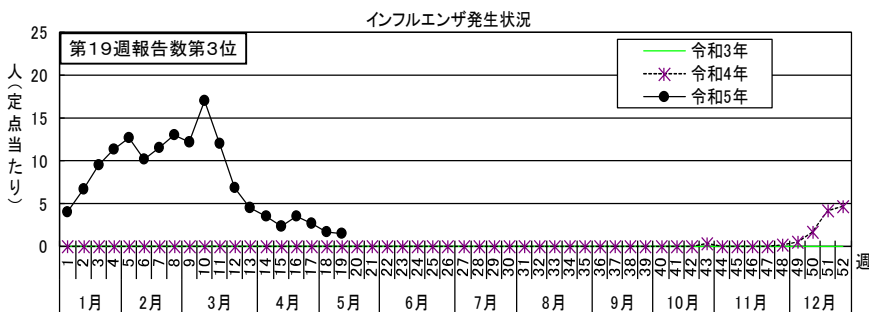
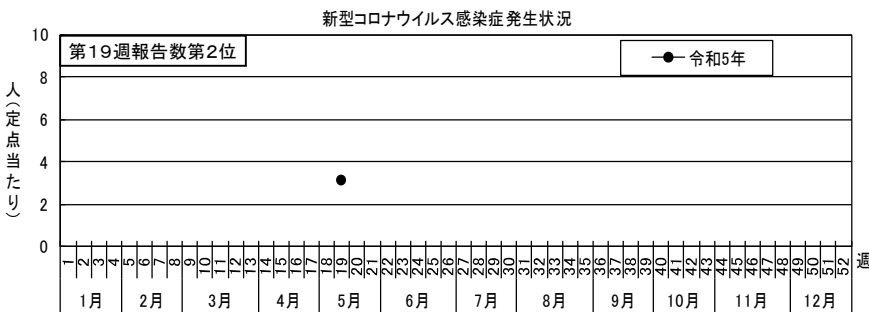
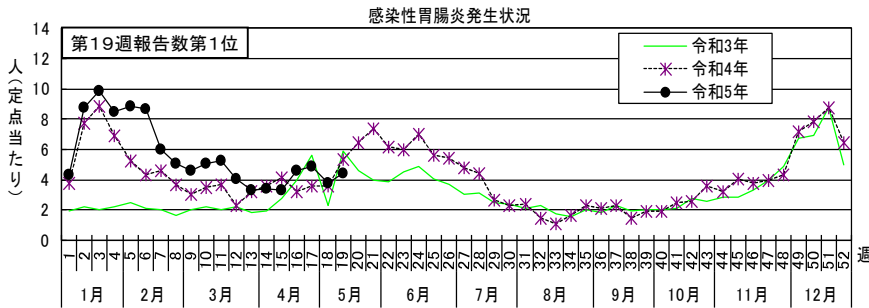
連絡先 川崎市健康福祉局保健医療政策部感染症対策担当 小田
電話044(200)2446
川崎市健康安全研究所 三崎
電話044(276)8250

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和5年5月8日（月）～令和5年5月14日（日）〔令和5年第19週〕の感染症発生状況

第19週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) 新型コロナウイルス感染症 3) インフルエンザでした。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は4.43人と前週（3.73人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。
 新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は3.11人でした。
 インフルエンザの定点当たり患者報告数は1.52人と前週（1.67人）から横ばいで、例年よりかなり高いレベルで推移しています。



海外からの麻しん（はしか）の輸入例が増えています

令和4年10月に新型コロナウイルス感染症の流行による渡航制限が緩和されて以降、国内への麻しんの輸入例が増加しています。麻しんは感染力が非常に強く、最近では患者と同じ公共交通機関を利用したことで感染した事例も報告されています。免疫のない人が感染するとほぼ100%発症し、重症化すると死亡することもあります。現在国内では麻しんは排除状態にあるため、渡航先での感染例と、その二次感染例のみが報告されています。潜伏期間が長いいため、海外渡航をされた方は、帰国後2週間程度は体調変化に注意が必要です。

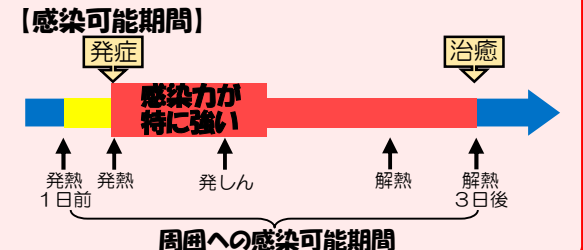
麻しんはワクチン接種が最も有効な予防方法です。定期接種の対象の方は確実に接種を受けましょう。

渡航後の注意事項

- ✓ 帰国後2週間程度は、麻しん発症の可能性もあるため、健康状態に注意する。
- ✓ 発熱や発しん等の症状がみられた場合は、医療機関に事前に連絡してから受診する。
- ✓ 医療機関には、帰国後であることを伝える。
- ✓ 受診する際は、可能な限り公共交通機関を使用しないようにする。

麻しんとは？

- 【感染経路】
空気感染、飛沫感染、接触感染
- 【潜伏期間】
7～18日間（最長21日間程度）
- 【主な症状】
発熱、発しん、咳、鼻汁、結膜充血など
- 【予防方法】
ワクチン接種

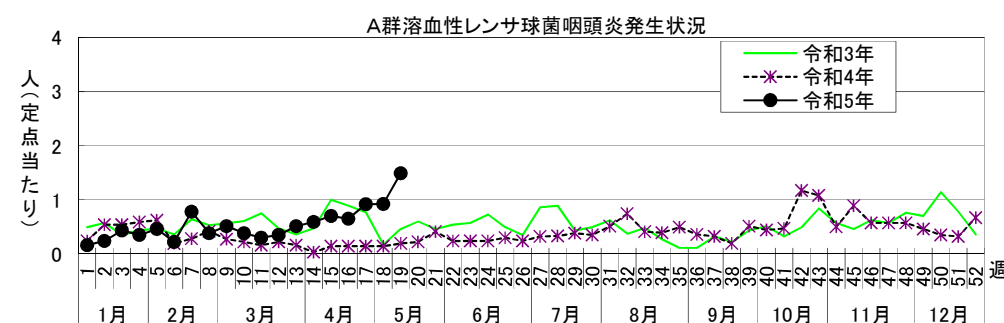
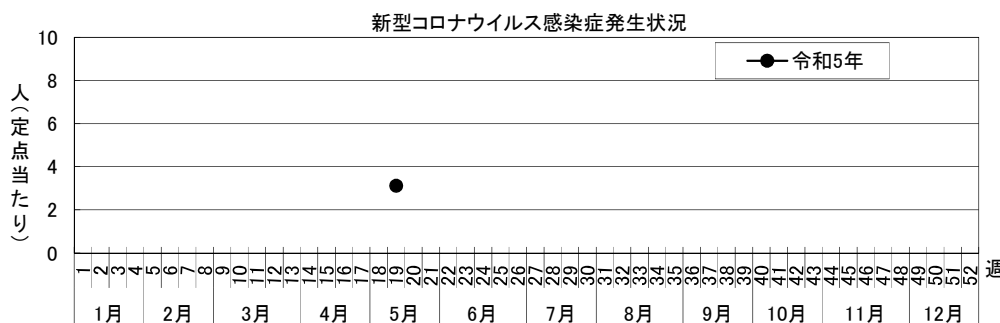
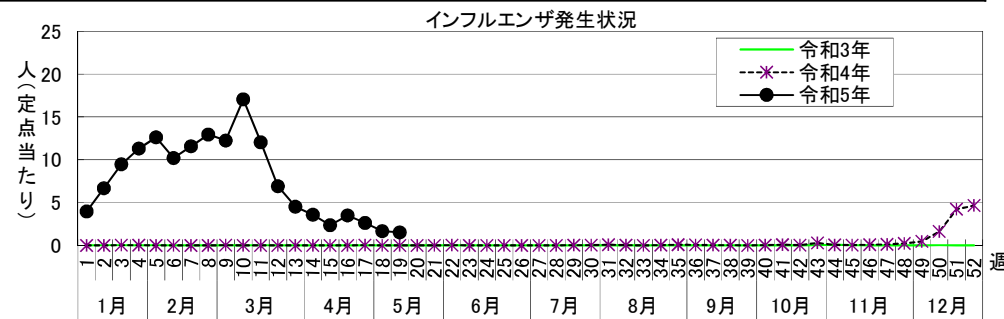
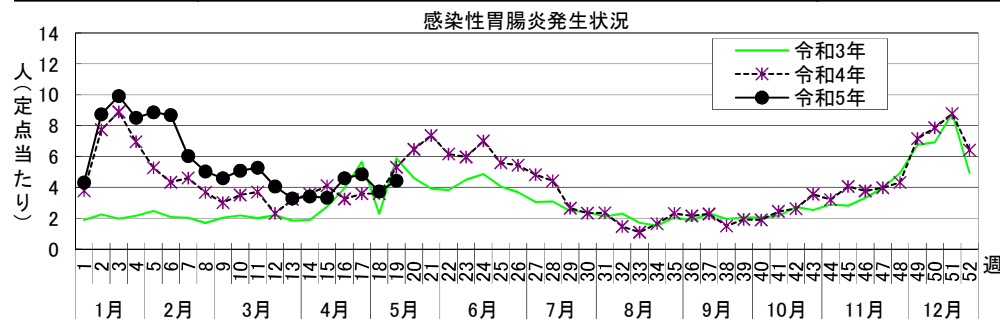


感染症週報 [市内週報 令和5年第19週(令和5年5月8日～令和5年5月14日)]

令和5年5月16日

令和5年第19週感染症発生状況【川崎市内】

	届出(第19週)	累計(令和5年第1週以降)
1類感染症	なし	なし
2類感染症	結核 3件	結核 63件
3類感染症	なし	腸管出血性大腸菌感染症 5件(O26 2件、O157 1件、血清群不明 2件)
4類感染症	なし	E型肝炎 8件、デング熱 2件、レジオネラ症 3件(肺炎型 2件、ポンティアック熱型 1件)
5類感染症 (全数把握疾患)	侵襲性肺炎球菌感染症 1件	アメーバ赤痢 3件、ウイルス性肝炎 2件(C型 2件)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 5件、急性弛緩性麻痺 3件、急性脳炎 2件、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 5件、後天性免疫不全症候群 3件(無症候 2件、その他 1件)、ジアルジア症 1件、侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件、侵襲性肺炎球菌感染症 8件、水痘(入院例に限る。) 4件、梅毒 45件(早期顕症Ⅰ期 16件、早期顕症Ⅱ期 17件、無症候 12件)、百日咳 2件、麻しん 1件(検査診断例)
5類感染症 (定点把握疾患)	第19週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)新型コロナウイルス感染症 3)インフルエンザでした。 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は4.43人と前週(3.73人)から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。 新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は3.11人でした。 インフルエンザの定点当たり患者報告数は1.52人と前週(1.67人)から横ばいで、例年よりかなり高いレベルで推移しています。	
新型インフルエンザ等感染症		新型コロナウイルス感染症 35964件 <small>・令和4年第5週以降は川崎市新型コロナウイルス感染症モニタリング状況の陽性者数 ・令和4年第39週以降は医療機関報告分のみを計上 ・令和5年第19週以降は5類感染症(定点把握疾患)に変更</small>
疑似症	なし	1件



罹患数・定点当たり罹患数、疾病、区別

集計対象: 令和5年19週

集計日: 令和5年5月16日

川崎市 男女合計	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	93	1.52	190	3.11	11	0.30	23	0.62	55	1.49	164	4.43
川崎	19	2.38	37	4.63	-	-	2	0.40	12	2.40	30	6.00
幸	6	0.86	8	1.14	-	-	-	-	8	2.00	6	1.50
中原	4	0.40	15	1.50	1	0.17	12	2.00	9	1.50	14	2.33
高津	25	2.50	55	5.50	2	0.33	-	-	5	0.83	34	5.67
宮前	17	1.70	35	3.50	6	1.00	9	1.50	16	2.67	24	4.00
多摩	16	2.00	29	3.63	1	0.20	-	-	3	0.60	38	7.60
麻生	6	0.75	11	1.38	1	0.20	-	-	2	0.40	18	3.60
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	5	0.14	8	0.22	-	-	12	0.32	7	0.19	3	0.08
川崎	-	-	2	0.40	-	-	2	0.40	1	0.20	-	-
幸	1	0.25	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
中原	-	-	3	0.50	-	-	1	0.17	1	0.17	-	-
高津	2	0.33	2	0.33	-	-	2	0.33	4	0.67	2	0.33
宮前	1	0.17	-	-	-	-	3	0.50	1	0.17	-	-
多摩	-	-	-	-	-	-	3	0.60	-	-	1	0.20
麻生	1	0.20	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	-	-	6.00	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中原	-	-	6.00	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)		インフルエンザ (入院)	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	-	-	-	-
川崎	-	-	-	-
幸	-	-	-	-
中原	-	-	-	-
高津	-	-	-	-
宮前	-	-	-	-
多摩	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-
他・不明	-	-	-	-

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、週別

集計対象:令和5年19週

集計日:令和5年5月16日

		合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ	罹患数	930	218	144	213	160	102	93
	定点当たり	2.54	3.57	2.36	3.49	2.62	1.67	1.52
新型コロナウイルス感染症	罹患数	190						190
	定点当たり	3.11						3.11
R S ウイルス感染症	罹患数	33	6	-	1	7	8	11
	定点当たり	0.15	0.16	-	0.03	0.19	0.22	0.30
咽頭結膜熱	罹患数	60	6	6	13	8	4	23
	定点当たり	0.27	0.16	0.16	0.35	0.22	0.11	0.62
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	195	22	26	24	34	34	55
	定点当たり	0.88	0.59	0.70	0.65	0.92	0.92	1.49
感染性胃腸炎	罹患数	900	126	123	170	179	138	164
	定点当たり	4.05	3.41	3.32	4.59	4.84	3.73	4.43
水痘	罹患数	28	5	7	3	4	4	5
	定点当たり	0.13	0.14	0.19	0.08	0.11	0.11	0.14
手足口病	罹患数	10	-	-	1	1	-	8
	定点当たり	0.05	-	-	0.03	0.03	-	0.22
伝染性紅斑	罹患数	1	-	-	-	1	-	-
	定点当たり	0.00	-	-	-	0.03	-	-
突発性発疹	罹患数	67	5	14	12	15	9	12
	定点当たり	0.30	0.14	0.38	0.32	0.41	0.24	0.32
ヘルパンギーナ	罹患数	29	3	-	6	3	10	7
	定点当たり	0.13	0.08	-	0.16	0.08	0.27	0.19
流行性耳下腺炎	罹患数	16	4	2	2	-	5	3
	定点当たり	0.07	0.11	0.05	0.05	-	0.14	0.08
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	罹患数	20	7	2	3	1	1	6
	定点当たり	0.37	0.78	0.22	0.33	0.11	0.11	0.67
細菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	罹患数	3	1	-	1	-	1	-
	定点当たり	0.25	0.50	-	0.50	-	0.50	-
マイコプラズマ肺炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ（入院）	罹患数	1	-	1	-	-	-	-
	定点当たり	0.08	-	0.50	-	-	-	-

罹患数・定点当たり罹患数、性、疾病、区別

集計対象: 令和5年4月

集計日: 令和5年5月16日

川崎市 男女合計	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	1	0.50	-	-	-	-
川崎	-	-	-	-	-	-
宮前	1	1.00	-	-	-	-

川崎市 男合計	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	-	-	-	-	-	-
川崎	-	-	-	-	-	-
宮前	-	-	-	-	-	-

川崎市 女合計	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	1	0.50	-	-	-	-
川崎	-	-	-	-	-	-
宮前	1	1.00	-	-	-	-

